

11月20日（水）

1年生 SDG's 中間発表会の振り返り



今年度、本校1年生は「総合的な探究の時間」においてSDGsに関する探究活動を行っています。探究活動では、4～5人程度のグループになり、各自が興味のあるSDGsのテーマについて探究しています。

本日は、11月2日に行った中間発表の振り返りを、慶応義塾大学大学院の横田浩一先生、慶応義塾大学4年生の山野広貴さんに行っていただきました。振り返りは、生徒たちが作成したポスターをスクリーンに映して、横田先生と山野さんからコメントをいただくというかたちで行われました。

横田先生と山野さんからは、「自分たちが探究の対象とする人に実際に会い、話を聞いたりアンケートをとったりすると良い」・「高校生の意見はとても貴重であり、大人は高校生の意見がわからないので高校生の意見は武器となる」・「必要資金を試算したうえで、自治体や企業に依頼する、クラウドファンディングを活用するなどどこから資金を集めるのかを考えると良い」というコメントをいただきました。最後に、横田先生から「社会課題を考える際に、他者に共感することで考えがより深くなる。共感することで人の行動は変わる」というお話をしていただきました。

1年生は、いただいたご意見をもとに2月のクラス別発表会に向けて探究活動を進めていきます。